

迅速かつ的確な水防活動を実施していくために、**消防団(※)の取り組みや課題、今後の活性化に向けた取り組み等**について、各自治体の水防担当者、消防団等との意見交換会を開催した。(※狩野川流域では、消防団が水防団を兼務している)

- 日時:平成29年1月18日 15:40~16:40
- 場所:富士山南東消防本部  
3階会議室(三島市)
- 参加者:32名(沼津市、三島市、伊豆の国市、伊豆市、長泉町、清水町、函南町、静岡県) ※自治体職員、消防団長等
- 事務局:7名(中部地方整備局)
- 議題
  - ・国交省が進める消防団啓発映像の紹介
  - ・消防団の取り組み実態や現場での課題
  - ・活性化に向けた具体的なアイデア



意見交換の様子



消防団啓発映像(国土交通省作成)

## ◎課題

- ・土のうなどの**資材等を置く場所**が不足しているので、検討していきたい。
- ・消防団員が減っており、**市役所職員が消防団兼務**となっている。
- ・大きな災害がないので、水防活動よりも、**河川の水門等の監視や規制道路の誘導が主**となっている。

## ◎活性化に向けた意見

- ・若い団員が多く、ビデオをつくったり、劇を披露したり、**地域の方への発信を大切にしている**。
- ・昨年から開始した消防団の**フェイスブックを活用**して、**市民の理解を深めたい**と考えている。
- ・水防に関して他機関で行っている研修等に積極的に参加している。
- ・水防を専門とする**国土交通省の職員に短期間でも水防団に入って頂きたい**。
- ・水防に関しては**毎年5月に水防演習を実施**しており、今年も5月の演習に向けて訓練を行いたい。